



くわた 恭子通信

<http://kyoko.moo.jp>
zxkyoko@yahoo.co.jp

[無所属]

発行日 R7年11月29日
 発行者 広島市議会議員
 くわた 恭子
 731-5153 佐伯区河内南2-30-2
 TEL 929-2930 FAX 929-2928
 OPEN 9時~15時(月~金)

地域の皆様お世話になります。市議会議員のくわた恭子です。9月議会の一般質問、令和6年度決算の質問が中心の通信75号をお届けします。初の女性総理、初の女性県知事が誕生しました。活躍と心から期待するところですが、高揚感か、ほとんどの正面の感想です。女性の権利も強く主張する女性総理の誕生はまだ難しいのでは。しかし、県知事選挙のノスタルジー女性2人だけだった事に違和感か無感で、女性の立候補がめいり前になったと感じました。男女の格差は貧金とまだあり、女性の連帯は必要です。心から離れての活躍が気づぬうちに始まっていた、そう感じました。



被害は氷山の一角！子どもをSNS、性被害から守には

SNSやAIの利用は、年齢を問わず日常的に利用する時代となりました。モバイル社会研究所の2024年一般向けモバイル動向調査では15歳~59歳のインターネット利用時間は平均5.3時間、学生に限定すると平均7.8時間になるとの報告です。今年8月、愛知県豊明市が「スマートフォン等の適正使用の推進に関する条例案」を9月議会に提案。対象は全市民、余暇時間における使用を1日あたり2時間以内を目安とするよう市、保護者、学校、専門職等が連携して促すとの内容が注目され、反対の意見が8割との報道でしたが可決しています。規制が難しいことは承知でも規制せざるを得ない現実があるのだと感じました。

8/27の日経新聞に生成AIを使い実在する人物の偽画像や動画を作り出すディープフェイクが児童ポルノにも悪用され始めたとあります。2024年全国の警察に寄せられた通報相談は100件を超え児童生徒が同級生の写真を悪用するケースが目立つとし、発覚は氷山の一角と報じています。名古屋市と千葉市の教員が女子児童を盗撮しSNSのグループチャットで画像を共有していた事件の報道は衝撃的でした。11/6、7人目最後の教員が逮捕されました。広島市でもR7年、教員による深刻な性暴力があり、教員は逮捕されています。許せない犯罪です。

文科省のHP：本来子供たちを守り育てる立場にある教員が「魂の殺人」とも呼ばれる性暴力を行い子供たちの尊厳と権利を著しく侵害し、生涯にわたって回復しがたい重大な影響を与えることは言語道断と断じています。

~~SNSいじめの認知件数~~

R6年度市立小・中・高のいじめの認知件数は4564件、内、SNSによる件数は178件。画像への落書き、無断でインスタなどへの投稿などが報告

~~性被害から子供を守る 教員、子どもへの対策~~

R4年1月、教育委員会は懲戒処分基準を変更、わいせつ行為をした教員等は免職としている。R4年2人、R5年1人、R6年3人、懲戒処分となっている。教員採用時には過去の経歴を確認する。採用後は服務に関する研修、校長による服務規律の指導を1人1人に行うとしていたが、今回の事件を受け、定期的に子供へのアンケート、教員への面談を徹底すると答弁しました。

SNSの悪用、わいせつ行為の対策は強力に進めるべきである。防犯カメラも有効なら設置したらよい

基町相生通地区再開発事業 市民はやはり損をしたのではないか



令和3年8月に成立した市営基町駐車場と商工会議所ビルの等価交換に始まる再開発ビルの完成は令和9年4月かなり早い工事計画。1年半もすればイメージ図通りの地上31階建てのビルが完成する。が、開発には5件の住民監査請求を経て2件の訴訟が進行中。原告は市民、被告人は広島市長他幹部職員2人事の始まりは、令和3年度の予算において市営基町駐車場の評価を24億5700万円、商工会議所ビルの評価を24億9100万円とし、金銭のやり取りを最小限に抑えるという理由で財産交換を行った事です。等価交換の評価が商工会議所に有利となり、市民に不利益を与えたと住民監査請求、請求が棄却され現在裁判中です。

～～不動産鑑定評価の低さの要因～～

商議所ビル及び市営基町駐車場の鑑定評価額は令和3年1月1日を評価時点とし、客観的に予測される要因を反映した評価結果に基づき、本市財産評価委員会の審査を経て決定。この度の鑑定評価の価格時点では、不動産鑑定士が客観的に市街市再開発を予測できる状況では到底なかった。仮に不動産鑑定士が見込みで再開発を織り込んだとすれば恣意性が介在し客観性、公平性を欠いた鑑定評価になる。再開発を評価に入れるには建築物の設計や事業費などの再開発全体の計画を示す事業計画が確定される必要がある。資金計画などの事業計画が確定したのは、商議所その他の地権者や保留床を取得する事業者が確定した令和4年10月であったとの説明。

～～不動産鑑定は正しい評価だったのか～～

裁判原告側が新たに商議所と市営駐車場の不動産鑑定を東京地裁の鑑定人を30年務めてこられた方に依頼している。結果は市営駐車場は88億円、商議所ビルは20億円と物件の差は68億円です。これは再開発事業を前提としたものではない。この2件の鑑定は不動産鑑定基準違反がある不適正な鑑定評価であると批判しています。市営駐車場は再開発でなくとも中心部に建つ商業ビルとしての使用を前提に評価するべきであるとも指摘しています。商議所は高く、市営駐車場は低く見積もり等価としたということでしょうか。市担当課は、財産交換とは、そもそも評価を高くしない方法との説明でした。

～～広島市の所有になった

商議所ビルの管理運営は赤字～～

取得した商議所ビルは、事前に交わした覚書で商議所に随意契約で管理を委託、さらに又貸しを認め商議所と賃貸契約をしていた事業所の契約は継続、商議所は事業者の賃料を一括して市に支払う事とし賃料は50%の減免を受けている。短期間の契約で全てのテナントの立退きが確定している極めて特殊な不動産である事が減免の理由です。このため市が商議所に支払う管理料 R6年度で1億3408万円。商議所からの賃料1億1634万円。1774万円の赤字。商議所の管理はR3年から開始、累積の赤字は4040万円。契約終了のR9年3月に向け、賃料収入はさらに減少する見込み。

～～財産交換以外の方法はなかったのか～～

再開発を否定しているわけではない民間資本で行われ総事業費577億円、国124億円、県37億円、市41億円の補助をだす。老朽化した駐車場の活用としてよい事業。商議所についても地域の中小企業支援策として支援しなければならない団体である。が、財産交換はしてはいけなかった。市民の財産との認識が欠けていた。

人材確保急務！若い世代の退職が増えている広島市役所

R2～R6年度
定年以外退職数合計

20代	230人
30代	189人
40代	64人
50代	192人
合計	675人

公務員になったら安定感から生涯公務員と思いがちだが、20年前でも定年以外の退職者数は多かった印象だ。左表は定年以外の退職者数だが、同期間の定年退職者数561人を上回る。近年、若い世代の職員の退職が多い傾向。また、同時に職員採用の倍率が下がっている。20年前は10倍前後だったが、R3～R6年の1種行政職員の倍率は、2.3倍～3.5倍、技術系になると2倍を切るものもある。市は必要とする採用人数は確保できているとするが、対策が急務と感じる。

R2～R6退職者数（定年以外）

	人数	割合%
①転職	163	約25
②療養専念	115	約17
③結婚	44	約7
④育児	47	約7
⑤配偶者の転勤	26	約4
⑥その他	90	約13
⑦不明	190	約27
合計	675	100%

左表は定年以外の退職理由を調査したもの。①転職が最も多い。調査は男女別で集計がされていなかった。③結婚、④育児、⑤配偶者の転勤は女性が多いと推測する。合計すると117人である。⑦不明が多いのは「一身上の都合」との記載が多い。退職理由を調査しないのかとの問いに「R7年7月から退職理由を確認する任意のアンケートを行っている」と答弁した。国家公務員は法律で退職理由を記録する様式がある。退職理由、男女別の基本的な調査を実施し対策に生かすべきである。市の女性活躍推進プランには、平成31年の調査で、女性の離職は25歳～34歳までが51%で結婚、出産期の離職が高い。人生設計は自由だが働きたい女性のきめ細かい支援は必要である。

～～経験者枠の拡充で人材確保～～

新卒の採用だけではなく、職務経験者等の毎年20人程度の採用枠を広げてはどうかと質問
答弁：採用数は、退職者数、年齢バランスを踏まえ決定。採用枠を増やす考えはない。
職員の確保は、民間、他都市との競争の時代である。神戸市は、経験者枠を採用の半数とし
通年で募集をしている。採用数が足りているとの認識では、人材確保はできないと思う。

ごみ処理経費年間140億円！その他プラの区分を変更

「広島市一般廃棄物処理計画」が令和6年度末で10年間の計画期間が終了し、今年度、新たな計画が示されている。毎年のごみ処理経費は約140億円マツダスタジアムを毎年建設する大規模なランニングコストである。

質問 経費削減として、民間委託化の拡大契約の見直しとは、どう行うのか

答弁 R6年のごみ収収は、直営が9.6%可燃ごみ、リサイクルプラの一部を収集、委託が90.4%を占める。業務品質評価制度を更新し、民間事業者の育成を図っていくと答弁。直営270人の人件費R6年27億円、53民間事業者の委託費用109億円。災害発生等の緊急対応に直営は必要だが、削減の余地もありそうだ。

質問 家庭可燃ごみとその他プラについては両方とも焼却処分である。統合したらどうかと平成30年、質問した。市の取組みでも統合を検討と10年来書いてあるが出来ていない。焼却施設が古く、対応できないとの答弁。検討状況はどうか

答弁 R4年4月プラスチック資源循環法が施行。市がその他プラとして収集していた歯ブラシ、ものさしなどもリサイクルの対象となり、分別区分の見直しを検討している。現在建て替え中の南工場の共用が開始されるR11年度を目途にその他プラのうち、プラスチック製品はリサイクルしそれ以外は可燃ごみに統合。法律の施行を受け、以前とは違う統合になる。早めの周知が必要となる。

閉館した中央図書館の 芸術作品の扱いについて

中央図書館は昭和49年10月現在の中央公園内に建設。前身は昭和6年に建設された広島市浅野図書館です。平和都市法の施設計画に国際的な図書館の建設を計画しながらも財政難で、建設までに20年を要している。昭和45年設計を依頼した山下設計事務所の計画書に、国会図書館を参考に研究し、十分に優れたものにするなど10項目の依頼を市はしている。当時十分に吟味し建設されたことが分かる。当然、館内の芸術品調度品も依頼して作成したものや、寄贈されたものが展示してある。価値の評価と今後の活用新中央図書館での展示について聞いた。

最も大きな芸術作品は、加藤重高の陶壁画であり圓鍔元規のさわやかな娘像がロビー中心にある。明確な活用についての答弁はなかったが、市の重要な財産であるとし、著作権を確認し活用すると答えた。芸術品だけでなく、ソファ、ガラスケースなども販売できるのではと提案した。

どんな小さなものでも70年以上の歴史がある欲しい人はいるはずである。

敬老会で

コロナワクチン接種に1万1800円

敬老会に出席した際「広島市のコロナワクチンは何であんなに高いのか？」と聞かれました。9/30の中国新聞に県内市町のワクチン金額の一覧表が掲載されていました。広島市、府中町、海田町、熊野町が11800円となっています。他市町は4500円から4700円が多く、三原市は2100円と最安値です。高齢者を対象に10月から順次始まる本年度のワクチン定期接種、国の補助金がなくなった影響で、各自治体での金額の差が鮮明になった。広島市については、昨年度の3200円から3.7倍となった。担当課に確認すると、ワクチンの代金は受益者負担の観点から自己負担、手技料を市が負担する考え方でインフルエンザなどと同じ扱い。20政令市では1万円以上が6都市、7～8千円が14都市の状況との事だった。福祉関係の事業は、補助金の有る無しが事業継続を左右する。基本は国が行うべきというのが広島市の考え方である。

有害鳥獣対策費 1億6469万円

熊被害による死亡が今年4月～10月全国で12人、過去最多との環境省の発表があり国をあげて対策が取られています。広島市においても目撃情報があり、市の有害鳥獣対策状況を確認しました。

熊と思われる目撃情報

R6	233件
R5	197件
R4	118件
R3	155件
R2	197件

全てが熊ではないとの事、過敏になっているところもある

市民からの通報を受け、熊レンジャーが爪あと、糞などの現地調査を行い生命、財産に危険のある時、処理班が捕獲に出動する。広島県では里山の力キ、栗を食べに出る場合が多いため果樹、収穫さいの処理が対策となる。

有害鳥獣の対策費

R6	1億6469万円
R5	1億6317万円
R4	1億1268万円
R3	7772万円
R2	6752万円

対策費は増加しているが被害額は横ばい。効果が上がっていない頭数の増加、特効薬がない

有害鳥獣の被害金額

R6	4836万円
R5	4787万円
R4	4701万円
R3	4556万円
R2	4515万円

R6の被害額内訳
シカ/2281万円
イノシシ/1609万円
シカの被害が多い
捕獲実績も
シカ/2220頭

庭先にも出てくるサルのR6年の捕獲数83頭、安佐南が2頭、安佐北が18頭、安芸区が61頭、佐伯区が2頭との報告。捕獲頭数がそのまま地域別のサルの状況ではない。呉市や廿日市市では人への被害が出ている。注意しよう！



くわた恭子のホームページ
この通信は会派の承認を得て発行しています。